



# 今季の地元戦は9会場



久原 大輝

今季のVリーグホームゲームは、10月21日の福山市エフピコアリーナふくやまをスタートに9会場で実施予定である。ホームタウンの広島県のみならず、昨年同様、中国地方5県で開催する。

ファンの皆さまに、チームスローガ



笑顔の金子選手（8月25日）

ンでもある「最大の勇気を。最高の感動を。」をお届けするために、一試合でも多く勝利の喜びを分かち合いたい。

そのほかのイベントは、事務局の広報の江畑雄士、総務の吉岡光大、小幡真子を中心に企画・準備を進めてくれている。何をするか、何が出てくるのかは、まだお話しすることができないが、サンダーズの選手たちにも練習の合間に企画の協力をしてもらう。バレーボールをしているときと同様に、真剣に取り組んでくれている。選手たちの笑顔があふれ、明るい雰囲気でもこちらも自然と元気が出た。

その中で、バレーボールとは別の意外な才能を発揮してくれた選手もいたし、バレーボールはセンス抜群なのに、その才能を感じさせない選手もいた。私も挑戦してみたが、選手の方が数倍上手だった。

ホームゲームへお越しになった際、お楽しみにしていただきたい。

（JT広島マネジャー）